

書類

昭和三年六月二十一日起案

起案者捺印

関王

昭和參月六月貳拾日發布

捺印

發付後起案者捺印

主務局、部取扱者捺印

(主務) 軍務局長 第一課長

副官

大臣 閣

次官

書記官

小樽

松山

局員

関王

秋山

教育局長代

第二課長

田

田

軍令	艦政	法務	建築	經理	醫務	軍需	教育	人事	軍務	官房	局、部
							15111511		/	2月21日	受月日 發月日

3.6.25

0340

取扱
指定

番

官房第三二七〇號

資源局第一〇八號御照會、本件差支無之候
艦隊戰技見與子、件
資源局長官宛
昭和三年六月二十一日
次官

毎

毎

右回答ス

追テ本件詳細ニ関シテハ聯合艦隊司令部、指
示ヲ受クル儀ト御承知相成度

(別紙觀覽許可證後送)

(終)

官房第二七七〇號 白

昭和參年六月貳拾參日發布濟

昭和三年六月二十日

省副官

陸軍省副官宛

艦隊戰技見學ノ件

陸並目第二九二九號御照會、本件許可相成候

右回答ス

此ヲ本件詳細ニ關シテハ聯合艦隊司令部、指
 示ヲ受クル儀ト御承知相成度
 (別紙觀覽許可證後送)

(終)

起案 第 紙 (七)

供覽



0343

陸軍省

軍務局長

第一課長

局長

秋山



昭和三年六月五日

省副官

聯合艦隊副官宛

昭和參年六月貳拾參日發布濟

教育局長

第二課長

局長

月二十日起

戰技見學ノ件

月 日

別紙ノ通 資源局長官・同書記官事務官及

陸軍武官ニ對シ戰技見學許可相成候條

便宜供與方可然御取計相成度

右通 知ス

(別紙二葉添)

(終)

官房第二七七〇號

海軍

期 間	戦技種類	所 属	官	氏 名
自七月二十四日 至八月十七日	各種戦闘射撃 第四戦隊又第八戦隊 隊昼間戦闘射撃	参謀本部	歩兵大佐	小畑敏四郎
自七月三十一日 至八月一日	隊昼間戦闘射撃	同	工兵大佐	佐村益雄
自八月十一日 至八月十一日	東宮湾三ヶ所に駆逐 隊戦闘射撃	同	歩兵中佐	山脇正隆
自七月三十一日 至八月一日	第四戦隊又第八 五戦隊昼間 戦闘射撃	同	砲兵中佐	太田勝海
自七月二十四日 至七月二十五日	第一戦隊昼間戦 闘射撃又第八戦 隊昼間戦闘射撃	同	歩兵大尉	宮野正年
自八月一日 至八月十七日	駆逐隊昼間 戦闘射撃	陸軍省 軍務局	同	原田義和
自七月二十四日 至七月二十五日	第一第三第四戦隊 期第五戦隊木下 隊戦闘射撃中 隊	陸軍重砲 兵學校	騎兵大尉	後藤光藏
自七月三十一日 至八月一日	同	同	同	萩 三郎
自七月三十一日 至八月一日	同	同	同	新妻 雄
自七月三十一日 至八月一日	同	同	同	加島 三郎

美濃全集十三行跡紙

自七月三十一日 至八月三日	第五戰隊 砲兵連 隊員夜間戰術 射擊 團員射擊 射擊中 通當十九元	陸軍省 軍務局	工兵大尉	河田米三郎
同	陸軍大學校 各學科教官	砲重兵中佐	佐々木吉良	北島熊男
同	三年學生	航空兵大尉	北川潔水	吉田榮次郎
同	二年學生	砲兵大尉	步兵大尉	中村三郎
同	同	同	同	馬淵逸雄
同	同	同	同	原亮三
同	第四戰隊 步兵 五戰隊 砲兵 射擊	砲兵大尉	步兵中尉	濱田弘
同	同	同	同	西村敏雄
同	同	同	同	八里知道
同	一年學生	砲兵中尉	步兵中尉	鈴木嘉一

自八月一日 至八月十七日												
東京湾三枚五 戰射撃隊												
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
歩兵少佐	航空兵少佐	同	歩兵少佐	輜重兵少佐	砲兵少佐	歩兵中佐	砲兵大佐	歩兵少佐	同	歩兵大佐	歩兵中尉	砲兵中尉
安達二十三	寺本熊市	上野勘一郎	木村民藏	井出鐵藏	町尻量基	秋山静太郎	河村圭三	田中久一	鈴木美通	筒井正雄	服部卓四郎	西浦進

美濃全英十三行隊誌

自七月三十一日 至八月十七日	各種戰術射擊	陸軍大學校 專攻學生校	同	歩兵少佐	丸山政男
自七月二十四日 至七月二十五日	第一戰隊 戰術射擊	大東部帝國 大學	砲兵大尉	橋本秀信	
自七月二十三日 至七月二十五日	各種戰術射擊	資源局	長官	宇佐美勝夫	
	同	同	書記官	植村甲午郎	
	同	同	事務官	原清	
	同	同	騎兵少佐	佐野織平	
	同	參謀本部	騎兵大尉	恒憲王	
	同	同	歩兵大尉	鈴木定一	
	同	同	砲兵中尉	石毛省三	
	同	同	同	本郷義夫	

(終)

教育

軍務局

0348

陸普第二九二九號

海軍聯合艦隊戰技訓練見學者ノ件通牒

昭和九年六月拾九日 陸軍省副官松浦淳六郎



海軍省副官



陸軍省副官

六月十四日附通牒ニ係ル首題ノ見學希望者別紙ノ通ニ付可然取計相

成度

陸軍省ニシテノ...

陸軍

官房
六月十日
金子

6.20

陸軍省

0349

別紙	見學期間	全期間	戰技種類	所屬	官名
	八月一日以後 八月三十一日	八月一日以後 八月三十一日	東臺灣於元駐遠防 野射隊	同	步兵中佐 小畑敏四郎
	七月 二十四、二十五日	七月 二十四、二十五日	野射隊	同	步兵中佐 太田勝海
	同	同	野射隊	同	步兵大尉 宮野正年
	以後分	以後分	野射隊	同	原田義和
	八月一日	八月一日	野射隊	同	後藤光藏
	同	同	野射隊	同	萩 三郎
	七月 二十五、三十一日	七月 二十五、三十一日	野射隊	同	騎兵大尉 新妻 雄

同	同	同	同	同	七月三十一日	至八月三日	自七月三十一日	八月一日
								翔
								陸軍省 陸軍学校
同	同	同	同	同	陸軍省 兵學教官	陸軍省 軍務局	陸軍省 軍務局	加島三郎
					三年學生	三年學生	三年學生	
					砲兵大尉	砲兵大尉	砲兵大尉	
					北島熊男	北川潔水	北川潔水	
					吉田榮次郎	吉田榮次郎	吉田榮次郎	
					中村三郎	中村三郎	中村三郎	
					馬淵逸雄	馬淵逸雄	馬淵逸雄	

1930

同	同	同	八月一日以後	同	同	同	同	同	同	同
			東京灣ニ於テル 射撃場				船聲	陸軍官舎	又ニテ	海軍官舎
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同 及學生			同 學子教官				同 年學生			
砲兵大佐 河村圭三	歩兵少佐 田中久一	同 鈴木美通	歩兵大佐 筒井正雄	歩兵中尉 服部卓四郎	砲兵中尉 西浦進	歩兵中尉 鈴木嘉一	砲兵中尉 八里知道	同 西村敏雄	歩兵中尉 濱田弘	砲兵大尉 原亮三

同	七月二十四日	同	同	同	全期間	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	第一隊隊員													
同	京都帝國大學	同	同	同	參謀本部	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	砲兵中尉	砲兵大尉	歩兵大尉	騎兵少佐	騎兵大尉	同	同	歩兵少佐	航空兵少佐	同	歩兵少佐	輜重兵少佐	砲兵少佐	歩兵中佐
沼口匡隆	石毛省三	橋本秀信	鈴木定一	佐野織平	恒寛王	本郷義夫	丸山政男	安達二十三	寺本熊市	上野勤一郎	木村民藏	井出鐵藏	町尻量基	秋山静太郎

陸軍

續 庶日第 五五ノ號ノ四

聯合艦隊主要戰技訓練見學ノ件

昭和三年六月十九日 參謀本部總務部長 岡 本 連

海軍省軍務局長 佐 近 司 政 三 殿

首題ノ件當部見學者ニ關シ陸軍省ヲ經テ御依頼セシモ更ニ左記ノ者見學セシメ度ニ付追加取計ハレ度

左 記



0354

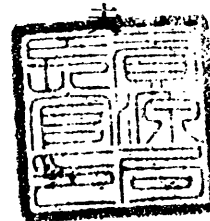
見學期間 自七月卅一日 至八月一日	戰技種類	所 屬	官 氏 名
		參謀本部	陸軍工兵大佐 佐村益雄

陸 軍

資源局第一〇〇八號

昭和三年六月十一日

資源局長官 宇佐美勝



海軍大臣 第一課長



田啓介殿



戰技見學ノ件

左記ニ依リ本年度施行ノ聯合艦隊戰技ヲ見學致度ニ付御許可相成度
此段照會候也

記

一 見學事項

第一戰隊晝間戰鬥射擊

一時日及乘退艦地

七月二十三日 和歌ノ浦ヨリ乘艦

シシメ。

官房
六月十五日

3.6.15
資源局

一 見學者

七月二十四日
全二十五日

戰技見學

全二十六日

伊勢灣ニテ退艦

資源局長官

宇佐美勝夫

資源局書記官

植村甲午郎

資源局事務官

原清

以上

(高橋純)

4580

陸軍省軍務局附 号簿簿

陸軍砲兵大尉 菰田康明

銀座
4/23
迄

成田少尉下ト別ノ軍隊ニ東陸海及

戦技見學セミナー案件

六月二十三日

軍事参議官副官

岩田康明

軍事参議官陸軍大將鈴木素雄 左記日取ニテ
戦技見學セミナー付事 便宜與ヘシテ 通牒
経

七月二十四日

紀伊水尾宛

戸田家

二十五日

伊勢湾着

畫内如年射野

0358

陸軍

別官

成田康明

陸軍